

2006年5月1日

報道関係各位

ボーダフォン株式会社
ノキア・ジャパン株式会社

関西地区の基地局関連情報の一部流出について

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:孫 正義、以下ボーダフォン)と、同社がネットワーク品質測定業務を委託しているノキア・ジャパン株式会社(本社:東京都目黒区、社長:タイラー・マクギー、以下ノキア)は、関西地区におけるボーダフォン基地局関連情報の一部流出について以下の通りお知らせします。

本年4月25日、ボーダフォンの基地局関連の情報がファイル交換ソフト「Winny」を介してインターネット上に流出しているとの連絡が外部からあり、ボーダフォンならびにノキアは直ちに調査に着手しました。その結果、ボーダフォンのネットワーク品質測定業務についてノキアから業務を請け負った下請企業の従業員が、自宅で作業をするために外部記録媒体を使って基地局関連の情報を持ち出し個人用パソコンに保存したところ、当該パソコンがコンピュータウイルスに感染していたためにパソコン内に保存していた情報が「Winny」を介して、インターネット上に流出していたことが判明しました。

今回流出した情報には、関西地区(大阪府、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県、兵庫県の2府4県)のボーダフォンの土地借用基地局の所在地、地権者のお名前が含まれております。記載されていた地権者のお名前は、姓名(フルネーム)が239名分、苗字のみが395名分の合計634名分です。なお、流出した個人情報、土地借用基地局関連の地権者の姓名あるいは苗字、及び、所有不動産の住所(土地借用基地局の所在地)で、電話番号などのその他の個人情報は含まれておりません。また、基地局関連以外のボーダフォン携帯電話サービスをご利用の一般のお客さまなどの個人情報も一切含まれておりません。

現時点で本件に関する情報の不正使用等の報告は確認されておりません。対象の地権者の皆様に対しましては、別途、個別にお詫びのご連絡ならびに書面でのご報告をさせていただきます。

ノキアは当該下請け業者との契約を即刻解除し、ボーダフォンならびにノキアは当該下請け業者に対する損害賠償の請求を検討いたします。

今後、ボーダフォンならびにノキアにおきましては、個人情報を含めた全ての情報の安全管理に一層努めるべく、外部記録媒体の厳格な取扱いを含めた情報の持ち出し管理や社内システムのウイルス対策等の一層の徹底を図ります。「Winny」等のファイル交換ソフトの業務パソコンへのインストールは、これまでも全面的に禁止するなど従業員に対し教育・指導してまいりましたが、今後、業務で使用する全パソコンを対象としてこれに類するソフトの有無を再点検し、万一発見された場合は直ちに削除を行うなど再発防止を推進してまいります。

併せてボーダフォンは、ノキアを含む全ての業務委託先に対し、ボーダフォンと同等の再発防止対策の実施を求めると共に、業務で使用するパソコンに「Winny」等のファイル交換ソフトのインストールを全面禁止する旨の誓約書の提出を求める等、更なる情報管理の向上に努めてまいります。

この度は、多くの基地局地権者の皆様の情報が流出する事態となり、大変なご心配とご迷惑をおかけすることになりましたこと、深くお詫び申し上げます。

以上

<本件に関する基地局オーナー様からのお問合せ先>

ボーダフォン株式会社 専用窓口

専用電話番号: 0088-240-021(無料) 携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

受付時間: 9時~18時 < 5月1日(月)~ 5月14日(日) >